

2024年2月23日(祝・金)、24日(土)

お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ

第4回

お茶大 海のジュニアティーチャー養成講座



お茶の水女子大学
サイエンス&エデュケーション研究所
榎戸三智子(えのきど みちこ)

お茶の水女子大学
湾岸生物教育研究所
和田祐子(わだ ゆうこ)

第4回 第5回
参加費 無料

お茶大 海のジュニアティーチャー 養成講座

お茶の水女子大学では、海について学び、海について発信できるジュニアティーチャーの育成に取り組んでいます。今回は私たちの食につながる海産物のお話やウニの発生実験を通して、生命について学びながら、海の環境について一緒に考えていきましょう。

第4回に参加したお茶大海のジュニアティーチャーは翌日の第5回のイベントにて特別開催を鑑みます！

定員超過後の参加者は、海のジュニアティーチャーとして認定し、認定証をお渡しします。詳しくはHPまで

本講座はお茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所が主催するイベントです。ウニの発生実験については、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所が行っています。

第4回	実施日	2024年2月23日(金)	第5回	実施日	2024年2月24日(土)
	時間	13:00 - 16:00		時間	10:00 - 12:00
	募集対象	卵と精子の採取と受精実験		募集対象	受精実験のみ
	募集対象	小学校5年生以上		募集対象	小学生以上
	定員	20名(先着順)		定員	20名(先着順)

応募締切 2024年1月31日(水)

会場 お茶の水女子大学 国際交流留学生プラザ2F 多目的ホール(東京メトロ有楽町線から徒歩7分)
※本場・本物を使ったもので、ご自身の責任で参加してください。

講師 榎戸三智子(お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所 特任講師)
和田祐子(お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 専任講師)
MSCジャパン漁業担当マネージャー 高橋麻美さんや株式会社なとりの方にもお願いいたします。

※当日はテレビや新聞の取材が入る場合があります。
また、当日の様子もスタッフが撮影し、おプロジェクトのウェブサイトへの掲載やSNS発信に活用させていただきます。

申し込み方法 右の申し込みフォームより必要事項を記入しご応募ください。

主催:お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所 協賛:日本財団 協力:株式会社なとり 一般社団法人MSCジャパン
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所

なとり

わたしたちと海とのかかわり

みなさんの好き^すきな

おすしのネタはなんですか？



わたしたちと海とのかかわり



マグロ イカ

サーモン

イクラ タコ

エビ アナゴ

日本人が食べる魚はおよそ500種

マリンエコラベルジャパン協議会HPより

参考「すし図鑑」ぼうずコンニャク藤原昌高



日本の国土の広さは世界第61位

しかし

海の広さ (領海+排他的経済水域) は世界第6位

日本の海の特徴

とくちょう

たいりく

①大陸だな:

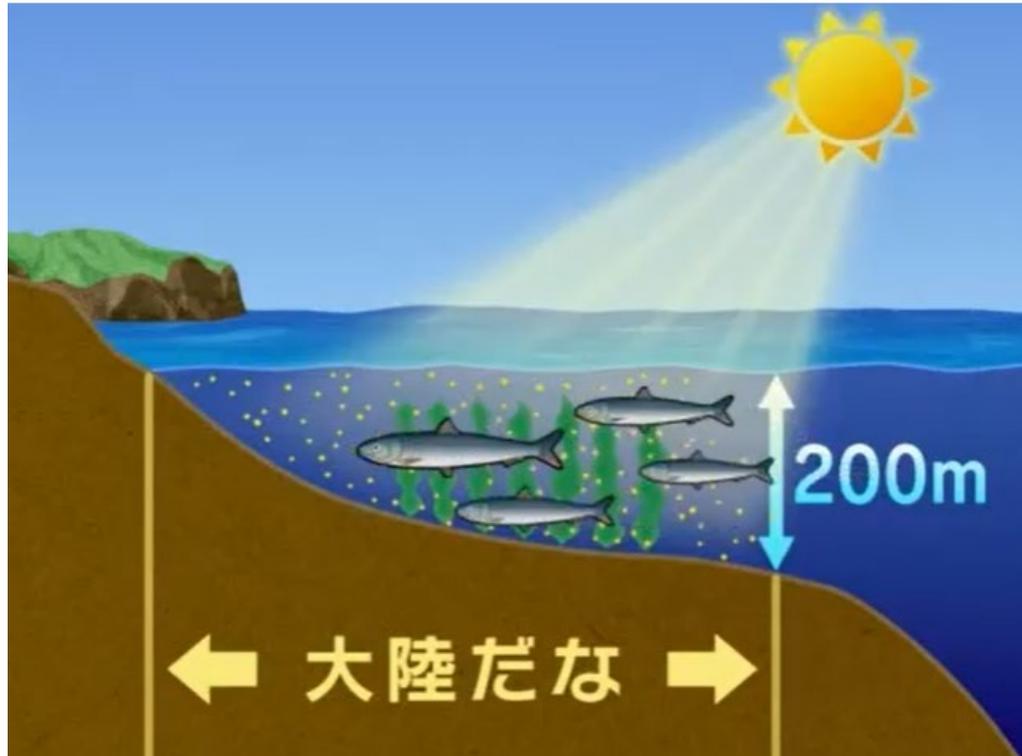
えんがん

たいようこう

ふか ところ

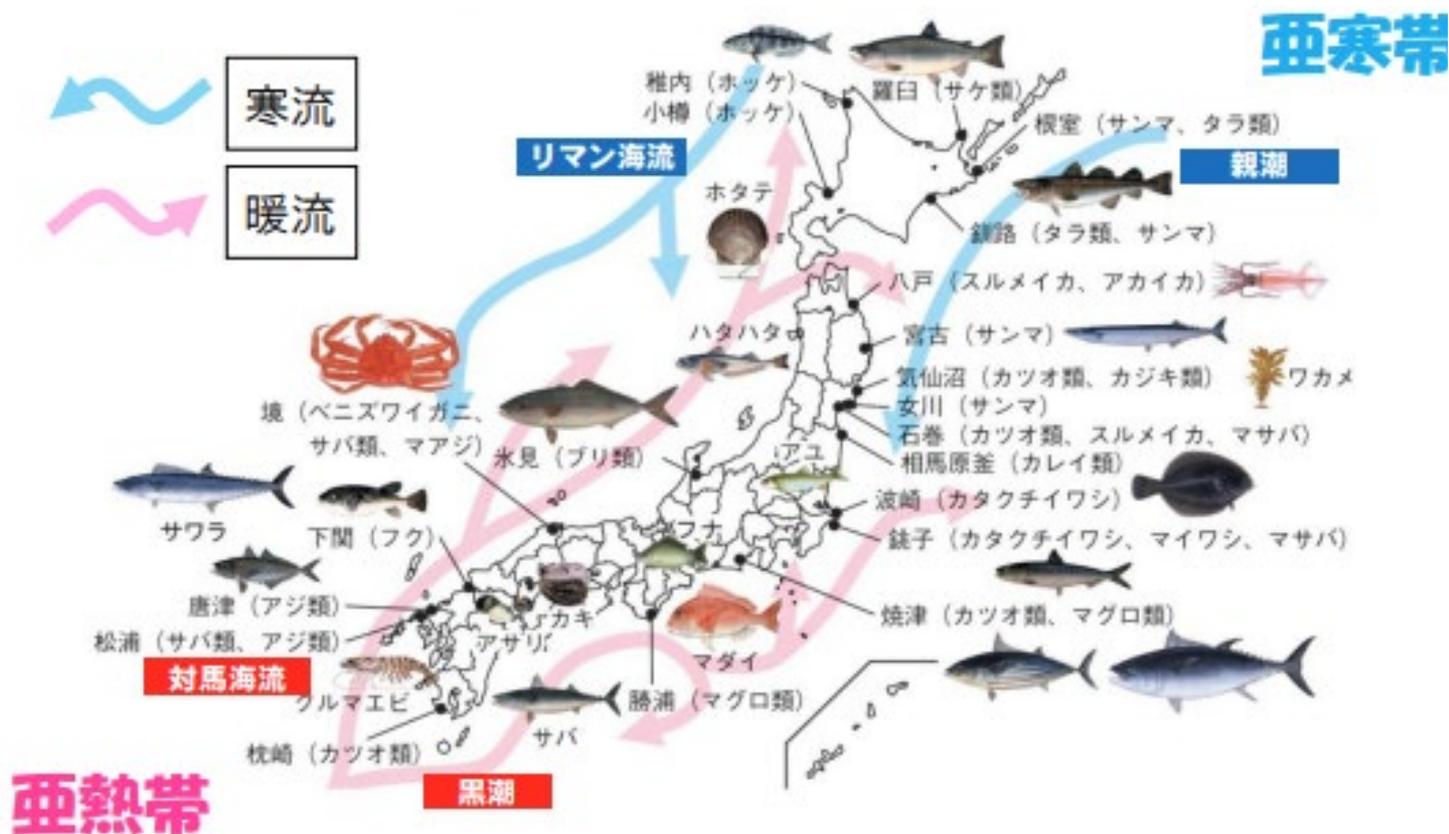
沿岸になだらかに広がり太陽光が入る200mほどの深さの所

→プランクトンや海藻が多く生息



日本の海の特徴

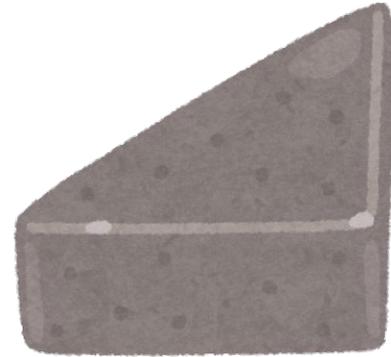
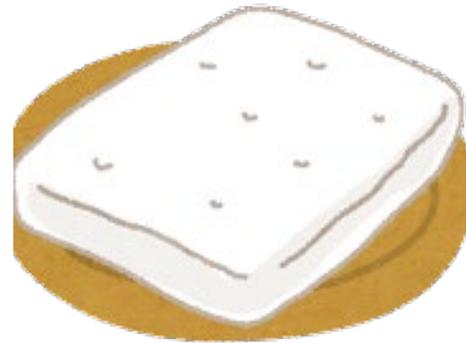
② 海流：親潮と黒潮など



資料：農林水産省「水産物流通統計年報」及び「漁業・養殖業生産統計」に基づき水産庁で作成

わたしたちと海とのかかわり

海や川からえられたもので
作られたものはどれでしょう？



- ①かまぼこ ②スルメイカ ③はんぺん ④こんにゃく

わたしたちと海とのかかわり

すいさん かこうひん れい 水産加工品の例



国立研究開発法人 水産研究・教育機構 中央水産研究所HPより

参考「海・魚・水産業について」
上記HP内「FLA 水産研究・教育機構 キッズページ」

わたしたちと海とのかかわり

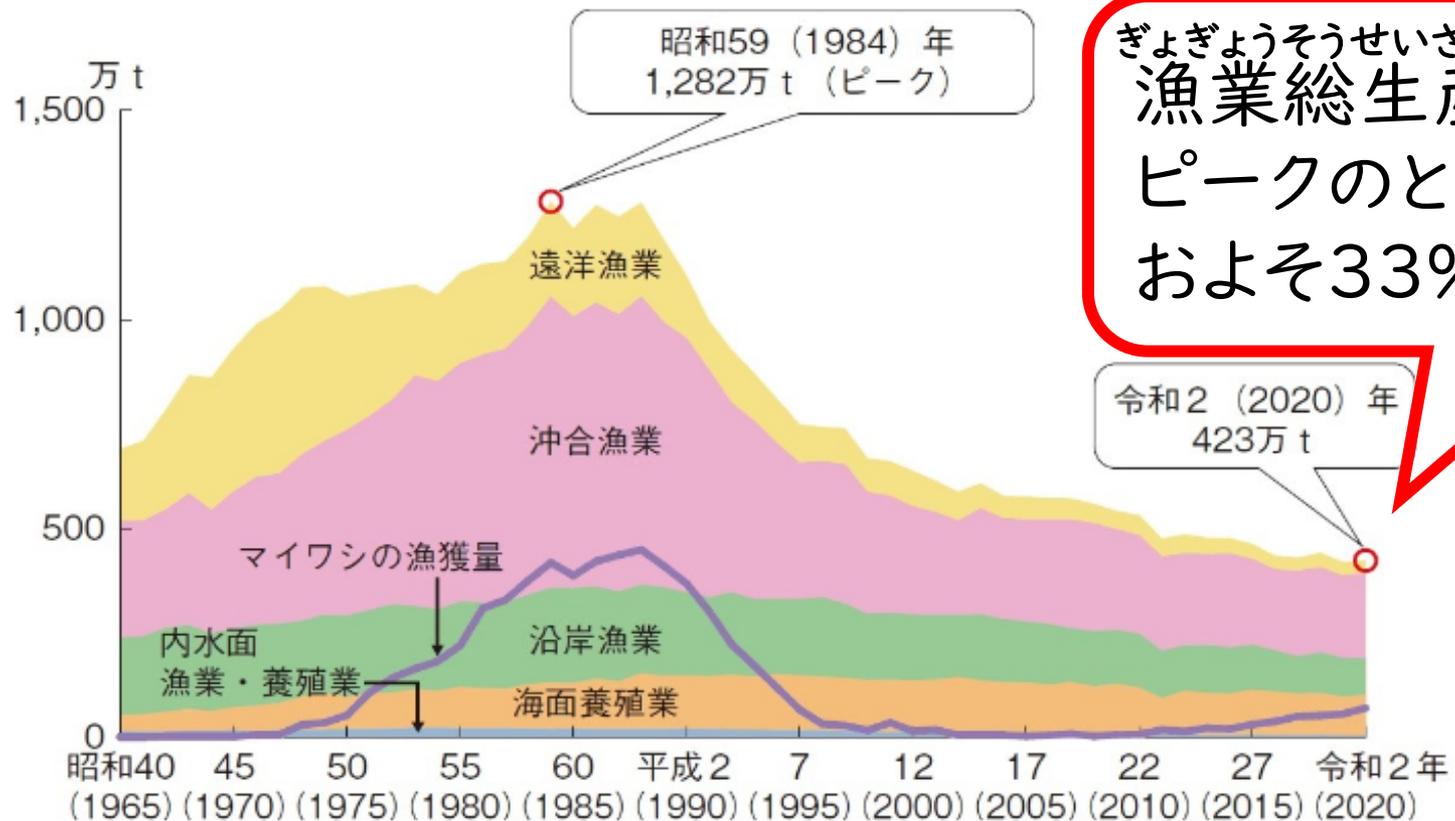


にく たまご しょう
日本人が食べる肉・卵などのたんぱく質
のうち海や川からとったものはおよそ30%

農林水産庁2018年データより

わたしたちと海とのかかわり

とれる魚の量^{りょう}がへってきている



ぎょぎょうそうせいさんりょう
漁業総生産量は
ピークのときの
およそ33%へ

我が国の漁業・養殖業の生産量の推移

海面：海（一部の湖沼を含む。）

内水面：河川・湖沼

水産庁HPより

わたしたちと海とのかかわり

海と食をめぐるさまざまな変化^{へんか}

とれる魚
が少なくなっ
てきている

かいすいおん
海水温
かいようかんきょう
海洋環境
の変化

あまり魚
をたべな
くなくなっ
てきた

肉の方
が
たべや
すい

ねだん
が
高い

とりすぎ

ぎょぎょうしゃ
漁業者の
高れい化

皆さんに期待すること

- ウニや海のいきものについて調べてみよう。^{しら}
- ウニのいる海の環境について考えてみよう。
- 日本の海のゆたかさを知ろう。
- 海の生態系^{せいたいけい}を^{まも}守るために、自分たちができることについて考えよう!
- 海のことに関心^{かんしん}を持って、様々な活動に
ちようせんしてみよう。